

「学習と部活動の両立」に取り組む、大村高校の様子をお知らせします。



大高インフォメーション

ホップステップ JUMP!

〒856-0835 長崎県立大村高等学校 大村市久原1-591 TEL.0957(52)2660

http://www.news.ed.jp/omura-h/

保護者の方へ

メールアドレスにご加入ください。

長崎県高総体 祝！優勝



優勝旗とともに

団体

ソフトテニス部女子

(7大会連続8回目)

漕艇部男子

(3大会連続22回目)

個人

漕艇部 男子ダブルスカル
男子シングルスカル
女子舵手付クォドルプル

水泳部 男子平泳ぎ200m(2年連続)

勝負は日常にあり

長崎県立大村高等学校
校長 原 昌 紀



高校総体が無事終了しました。今年は総合同会式も3年ぶりに開催され、大高生も堂々とした入場行進を見せられました。県内各会場で熱戦が繰り広げられ、本校は、2つの部で団体優勝、2競技4種目で個人優勝を果たす活躍ぶり、22名が四国で開催されるインターハイに、36名が九州高校総体に出場します。上位大会に参加する皆さんは、全国や九州の場で大高旋風を巻き起こしてくれることを期待しています。

毎年、高校総体の試合を見て思うことがあります。それは、「自分自身が、あるいは、チームが現在の状況から更に一歩抜き出るためには、日頃の生活態度がものをいう」ということです。力が拮抗して接戦になったとき、そこから抜き出るためにはタフな精神力、自己コントロール力が

大きく影響し、そのような力を付けるためには日常生活そのものが大事だということです。ルーズな生活を送っている人は、追い込まれたときに自分に対する弱さが出てしまい、相手に付け入られてしまうのだと思います。

全国大会に20回以上出場し、過去には全国制覇を果たしたこともある部活動を率いた監督は次のような話をされています。「昨年、ライバル校に敗れ全国の夢が絶たれた時、部員には競技力だけでなく、普段の行動など全てで応援される人であってほしいと、競技への指導以上に普段の生活における振る舞いや心がけについて、生徒へ何度も説き続けた。それが今年の優勝に繋がった。」この言葉からもわかるように、強くなればなるほど、自らを厳しく律することを普段の生活から求められるのです。

現在、本校は多くの部で1、2年生を中心とした新体制がスタートしています。部活動で体力を付け、技や技術を磨く努力を重ねることも必要ですが、部活動以外の学校や家庭での生活の有り様が、皆さんの成長につながり、それが部としての成長につながっていきます。「勝負は日常にあり」を意識してこの夏を頑張りましょう。

山岳(登山)部	○女子	2位		
剣道部	○男子	団体	ベスト8	
ソフトテニス部	○団体	優勝 (7大会連続8回目)		九州大会・インターハイ出場
	○個人			
	小林 葵②(西大村中)・鳥島穂乃香③(日宇中)	ペア	3位	九州大会・インターハイ出場
	石原えりな③(国見中)・狩野藍音②(北諫早中)	ペア	5位	九州大会・インターハイ出場
	櫻田友夏③(玖島中)・宮崎実果③(諫早中)	ペア	6位	九州大会・インターハイ出場
	田崎結子③(諫早中)・村川梨花②(北諫早中)	ペア	7位	九州大会出場
	松藤あずさ③(飯盛中)・坂本あかり③(大島中)	ペア	8位	九州大会出場
サッカー部		ベスト8		
水泳部	○男子200m平泳ぎ	保利瞬汰③(西大村中)	優勝 (2年連続)	九州大会出場
	○男子100m平泳ぎ	保利瞬汰③(西大村中)	2位	九州大会出場
漕艇部	○男子総合	優勝 (3大会連続22回目)		
	○男子舵手付フォドルブル	2位		
	大村A(田川 聡③(郡中) 荒木透也③(玖島中) 鳥居 歩③(玖島中)			九州大会出場
	濱邊咲太郎②(郡中) 黒川聡太③(郡中)			
	○男子ダブルスカル	優勝		
	大村A(中野惣介③(玖島中) 松尾匠馬③(玖島中))			九州大会・インターハイ出場
	○男子シングルスカル	優勝	坪森省吾③(玖島中)	九州大会・インターハイ出場
	○女子総合	2位		
	○女子舵手付フォドルブル	優勝		
	大村A(中村紅葉②(大村中) 尾上寧玖③(東彼杵中) 深浦ゆず②(桜が原中)			
	大串蒼奈③(郡中) 樋口珠優②(玖島中)			九州大会・インターハイ出場
	○女子舵手付フォドルブル	3位		
	大村B(林田彩里①(玖島中) 清水花実①(大村中) 田中真緒①(大村中)			
	吉田茉友子①(郡中) 池角優依①(琴海中)			
	○女子ダブルスカル	2位	大村A(山口明菜③(郡中) 田中実弥乃③(大村中))	九州大会出場
	○女子ダブルスカル	3位	大村B(尾上壘来①(東彼杵中) 総野真夏①(喜々津中))	
	○女子シングルスカル	2位	山下真奈②(桜が原中)	九州大会出場
		3位	山田みづき①(玖島中)	
バドミントン部男子	○団体	ベスト8		
ハンドボール部		ベスト8		
テニス部女子	○ダブルス			
	宮田史子①(大村中)・大庭莉寿③(桜が原中)	ペア	ベスト8	



新生徒会役員任命式・表彰伝達式・壮行式

7月1日(金)、新生徒会役員任命式と各種表彰伝達式、野球部および各種上位大会壮行式がリモート形式で行われました。

壮行式では、夏の甲子園県予選大会を控えている野球部をはじめ、九州大会やインターハイ、全国高総文祭等に参加する各部・部門の代表生徒が、力強く決意表明を行いました。また、2年生の矢部小羽紅さん(玖島中)が、全国高総文祭で披露する弁論の発表を行いました。



SSH活動

対象
1年

SS探究I

今年度から1年生で「ものづくりコンテスト」を始めました。この企画は、クラス内でグループに分かれ、与えられた材料や条件でのづくりを行い、学級や学年で競い合うものです。この活動の目的は、探究活動を体験することで、科学的に探究することの楽しさや難しさ、また仲間と協力することの大切さを実感することです。今年度は「竹ひごタワー」を作成し、その高さを競いました。1回目は4月に、2回目は5月に行い、1回目と2回目では、条件を一部変えて行いました。生徒たちからは「高校の探究って何をやるか不安だったけど今回の活動を通して楽しく取り組めそう」、「二度目では一度目よりもいい記録ができたことから、失敗を次につなげることが大事だと分かった」、「より話し合いを重ね、アイデアをたくさん出すことが大切だと思った」など今後の探究活動につながる感想が多くみられました。



令和4年度 第76期 生徒会総務委員



役職・担当委員会	氏名	出身中学校	役職・担当委員会	氏名	出身中学校
生徒会長	尾道 康太	大村	文化・攻城委員会	星本 真彩	西諒早
文化・攻城委員会			体育委員会	久東 和佳	郡
生徒会副会長	本田 梨乃	郡	体育委員会	山本 陸人	出水
文化・攻城委員会			体育委員会	梅田 冬舞	桜が原
生徒会副会長	松坂 海音	川棚	体育委員会	澤田 詩実	桜が原
文化・攻城委員会			保健委員会	野口 荘悟	西大村
ルーム委員会	重水 陽菜	郡	交通委員会	木原 愛華	桜が原
ルーム委員会	清浦 愛良	桜が原	一役委員会	赤水 百音	桜が原
美化委員会	山口 花笑	東彼杵	図書委員会	御厨 彩葵	桜が原
生活委員会	才本 陽心	東彼杵	家庭クラブ委員会	松本 紅葉	桜が原

長崎県理数科高等学校課題研究発表大会

6月9日(木)、第16回長崎県理数科高等学校課題研究発表大会がシーハット大村さくらホールで開催されました。今年度も昨年も同様にコロナの感染予防対策をして、県内に4つある理数科高校生が集い、課題研究の成果発表を行いました。数理探究科の3年生は、校内発表会で選考された2つの班がステージでの口頭発表を、その他の班はweb掲載での参加となりました。3年生にとっては研究を外部に発信する大きな舞台であり、また参加観覧した1、2年生にとっては、他校生の発表を聴くことで、自分たちの研究内容や方針を見直す良い機会となりました。

ステージで発表した2班は中国・四国・九州地区理数科高校課題研究発表大会(高知大会)誌上発表(ポスター発表)部門に出展します。

優秀賞 「長崎県沿岸におけるマイクロプラスチックの分布及びMPs堆積実験」(川田匠人)

優秀賞 「島原半島の温泉付近に生息するバクテリアとプランクトンについて」(柿本紗弥・福田結衣)



家政科活動

1年「生活産業基礎」

15名 「看護師について」講座

活水女子大学から岩瀬貴子先生をお招きして看護師の仕事について、話を聞きました。

これからの職業選択の参考になりました。



3年「フードデザイン」

2名 供給食講習会

九州化学学園調理師専門学校より講師の先生をお迎えし、食物調理検定1級の指定調理のねじ梅とねじ梅を使った料理を教えてください、自分たちで作ってみました。検定にも活かしていきたいと思っています。



3年「生活と福祉」選択

16名 高齢者との交流会(グラウンドゴルフ)

下久原地区むつみ会の方々とグラウンドゴルフを通して交流を行いました。ルールから優しく教えていただき、楽しいひと時を過ごすことができました。



令和5年4月開設「文理探究科」



Q 募集定員および選抜方法は?

A 「文理探究科」の募集定員は、前期選抜20名(25%)、後期選抜60名(75%)の合計80名で、2学級になります。なお、通学区域は「県全域」となります。

Q これまでの入試との変更点は?

A 後期選抜において「文理探究科」を第1志望にした場合、「普通科」や「家政科」を第2志望として併願できますが、「普通科」や「家政科」を第1志望とした場合、「文理探究科」を第2志望とすることはできません。

Q 「文理探究科」と「普通科」の違いは?

A 両学科とも、ベースとなる教科学習にしっかりと取り組みます。それに加えて「文理探究科」では英語や数学、理科について専門的な科目を学習します。

また、「文理探究科」では探究学習の時間や探究活動の機会を多く設けており、思考力、判断力、表現力等の力を一層磨きます。

学校行事や部活動は、「普通科」や「家政科」と同様に取り組むことができます。